

# 【5条別表1】新たに教育職員免許状を取得

番号	書類の名称(様式)	様式	備 考	確認欄
1	教育職員免許状 授与願	第1号様式	・免許状1枚につき1通必要 ・手数料として免許状1枚につき3,300円分の奈良県収入証紙を貼付する	
2	履歴書	第2号様式	・現職教員(認定こども園を含む)として学校で勤務している場合は所属長の証明(公印)をもらう	
3	宣誓書	第3号様式	・本人直筆の署名、押印 ・現職教員で実務に関する証明書を提出する場合は省略可	
4	基礎となる資格に 関する証明書	—	・卒業証明書又は学位証明書(1種・2種免許状申請の場合) ※有する教員免許に記載がある場合はその写しで可 ・修了証明書または修士号証明書(専修免許状申請の場合)	
5	所有免許状の写し	—	・所有するすべての免許状の写しまたは <b>更新講習修了確認証明書の写し</b> (所有する全ての免許状が記載されている場合) ※免許状原本紛失の場合は、所有する全ての免許状授与証明書(原本)	
6	学力に関する証明書 【本人開封無効】	—	・申請する免許状に係る単位を修得した大学等で発行 ・申請する校種、教科ごとに必要 ・大学に証明書の発行を依頼する際、単位を取得した時の免許法に基づいて発行してもらう ・既に他の教員免許状を取得し一部の単位を流用する場合は、申請する免許に適用される「学力に関する証明書」が必要 ※「 <b>成績証明書</b> 」とは異なる	
7	介護等体験証明書	—	・小・中学校の免許状を申請する場合必要。 ・原本を提出(コピー不可) ・既に小・中学校免許状を所有している場合は発行済み免許状の写しで確認	
8	返信用封筒	—	・免許状返送用(簡易書留)として460円分の切手を貼付した角形2号の封筒 ・宛先記載(「行」ではなく「様」と記載) ・クリアファイル(折り曲げ防止のため1枚添付) ・レターパックでは損害賠償は行われないため不可	
以下の書類は必要に応じて提出				
9	実務に関する証明書 【厳封】	第4号様式	・教育実習を実務振替する場合のみ必要 ・ <b>所属長と実務等証明責任者</b> の両方の証明をもらうこと ※ <b>証明者ごと</b> に証明してもらう ※奈良県の県立学校の教員は実務等証明責任者の証明は必要としない ☆実務等証明責任者は下表の通り	
10	本籍地・氏名の変更 の事実がわかる公的 証明書	—	・過去に授与された免許状、基礎となる資格に関する証明書、学力に関する証明書等に記載された氏名、本籍地から変更がある場合は、現在に至る変更の内容が確認できる公的書類(戸籍抄本等)が必要 ※氏名及び本籍地に複数回変更のある場合は、現在に至る変更の内容が確認できる書類、(改製原戸籍や以前の本籍地で発行される除籍の抄本等)が必要 ※更新講習修了確認証明書に現在の本籍地、氏名が記載されている場合はその写しの添付でよい	

・奈良県で申請手続きができるのは、奈良県内の学校に勤務する現職教員もしくは現職教員以外の奈良県在住者です

☆証明者は下表所属別の通り。公印での証明が必要

在籍所属	国立学校の 附属校	県立学校 (奈良県)	県立学校 (奈良県以外)	・市町村立幼稚園 ・市町村立小中学校 ・市町村立義務教育学校	・市町村立こども園 ・市町村立保育園	法人	大学生	民間企業
証明者	大学の学長	校長	都道府県 教育委員会	市町村教育委員会	所管課長	理事長	学長もしくは 学部長	代表取締役等の 代表者

## 【申請書類の郵送先】

〒630-8502 奈良市登大路町30

奈良県教育委員会事務局教職員課 免許管理係 TEL: 0742-27-9805

# 記入例

3,300円分の奈良県収入証紙を貼付

奈良県収入証紙をはってください。

## 教育職員免許状授与願

免許状の種類 **中学校** 教諭 **一種** 免許状  
教 科 **社会**

上記の教育職員免許状を授与してほしいので、別紙の関係書類を添えてお願いします。

令和〇年 **4**月**5**日

奈良県教育委員会 殿

日付はすべて元号表記

ふりがな **なら たろう**  
氏 名 **奈良 太郎**

生年月日 **平成 12**年**6**月**5**日生

現職教員の場合のみ記入

〒**634-1234**

現住所 **奈良市若草町1丁目23番地**

日中連絡が取れる連絡先

勤務校 **奈良市立若草小学校**

TEL **090-1234-5678**

本籍地 (府県名のみ) **奈良県**

都道府県名のみ記入

(以下は記入しないでください。)

基礎資格及び同取得年月日	修得単位数	単位修得機関
年 月 日取得		
備考		
授与年月日	免許状の番号	
		第 号

## 記入例

## 履 歴 書

氏 名 生 年 月 日	奈良 太郎							
	平成5年 10月 10日生							
所有する免許状	教科	免許状の番号	取得年月日	所有する免許状	教科	免許状の番号	取得年月日	
小学校一種		平〇小一種第123号	H23.3.25	高等学校一種	保健体育	平〇高一種第345号	H23.3.25	
中学校一種	保健体育	平〇中一種第234号	H23.3.25					
学 歴（高等学校入学から記入してください）								
H21年	4月	1日	奈良県立まほろば高等学校入学	入学日、卒業日が不明の場合は入学を4月1日、卒業を3月31日と記入				
H24年	3月	31日	奈良県立まほろば高等学校卒業	辞令をもとに記入。 教員免許を使つての職以外 の場合は空欄で可。				
H24年	4月	1日	若草大学入学	年	月			
H28年	3月	31日	若草大学卒業	年	月			
年	月	日	職 歴				発 令 者	
H28	4	1	株式会社〇〇入社					
H29	3	10	株式会社〇〇退職(一身上の都合)					
H29	5	20	奈良市立まほろば中学校 非常勤講師				奈良市教育委員会	
H30	3	30	退職(任期满了)				奈良市教育委員会	
H30	4	1	奈良市立若草小学校 教諭				奈良県教育委員会	
			現在に至る					
上記のとおり相違ありません。 令和〇年 11月 11日 氏 名 奈良 太郎								
上記履歴事項について相違ないことを確認します。 令和〇年 11月 12日 学 校 長 奈良市立若草小学校長 大和 花子 印								
(現に教育職員でない者は、この確認を必要としません。)								

(注) 職歴については、就職、転任、休職（その理由）、退職（その理由）等の事項を記入してください。（給与に関しては、記入する必要はありません。）

**記入例**

3号「宣誓書」については入力ではなくプリントアウトし、自署・押印をお願いします。

**宣 誓 書**

私は、次の各号の一に該当する者でないことを宣誓します。

1. 禁錮以上の刑に処せられた者
2. 免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
3. 免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から3年を経過しない者
4. 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

年 月 日

奈良県教育委員会 殿

申請者自署・印

氏 名

印

- (注) 1 実務等証明責任者とは、大学附置の国立学校の教員にあつてはその大学の学長、県立学校の教員にあつては県教育委員会、市町村立学校の教員にあつてはその市町村教育委員会、私立学校の教員にあつてはその理事長をいいます。
- 2 この証明書は、親展文書とします。

記入例		実務に関する証明書	
勤務校	<b>奈良市立若草小学校</b>		
氏名	<b>奈良 太郎</b>	生年月日	<b>H2・7・7 生</b>
勤務校名	勤務期間	職名	担当教科
<b>奈良市立まほろば中学校</b>	R1.4.1 ~ R2.5.31	常勤講師	保健体育
<b>奈良市立まほろば中学校</b>	R2.7.1 ~ R4.3.31	常勤講師	保健体育
<b>奈良市立若草小学校</b>	R4.4.1 ~ 証明日現在在職中	教諭	
基礎となる免許状を用いて良好な成績で勤務した期間を記入		休業・休職等の除算期間を差し引いて、実際に勤務した期間を記入 (○年○月○日まで記入すること)	
勤務に関する概評	当該期間を良好な成績で勤務した根拠となる所見を記入（文章表記で3行程度）いただけるよう園長・学校長等に依頼してください		
上記のとおり相違ありません。			
現在の勤務園・校	学校長	<b>奈良市立若草小学校長 大和 花子</b>	公印
上記とおり勤務したことを証明します。			
		<b>奈良市教育委員会</b>	公印
実務等証明責任者			

異なる市町村での実務を証明する（実務等証明責任者が異なる）場合は複数枚必要

奈良県内の県立学校での実務経験を証明する場合は空欄

(注) 1

付置の国立学校の教員にあってはその大学の学長、教育委員会、市町村立学校の教員にあってはその市町村教育委員会、私立学校の教員にあってはその理事長をいいます。

奈良県収入証紙をはってください。

## 教育職員免許状授与願

免許状の種類 教諭 免許状  
教 科

上記の教育職員免許状を授与してほしいので、別紙の関係書類を添えてお願いします。

年 月 日

奈良県教育委員会 殿

ふりがな  
氏 名

生年月日 年 月 日生

〒  
現住所

TEL

本籍地（府県名のみ）

（以下は記入しないでください。）

基礎資格及び同取得年月日	修得単位数	単位修得機関
年 月 日取得		
備 考		
授与年月日	免許状の番号	
		第 号

# 履 歴 書

氏 名 生 年 月 日	年 月 日生						
所有する免許状	教科	免許状の番号	所得年月日	所有する免許状	教科	免許状の番号	取得年月日

学 歴（高等学校入学から記入してください。）

年	月	日		年	月	日	
年	月	日		年	月	日	
年	月	日		年	月	日	
年	月	日		年	月	日	
年	月	日	職 歴				発 令 者

上記のとおり相違ありません。

年 月 日  
氏 名

上記履歴事項について相違ないことを確認します。

年 月 日

学 校 長

印

（現に教育職員でない者は、この確認を必要としません。）

（注） 職歴については、就職、転任、休職（その理由）、退職（その理由）等の事項を記入してください。（給与に関しては、記入する必要はありません。）

# 宣 誓 書

私は、次の各号の一に該当する者でないことを宣誓します。

1. 禁錮以上の刑に処せられた者
2. 免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
3. 免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から3年を経過しない者
4. 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

年 月 日

奈良県教育委員会 殿

氏 名

印



## 実務に関する証明書

勤務校			
氏名		生年月日	. . 生

勤務校名	勤務期間	職名	担当教科
	～		
	～		
	～		
	～		
	～		
	～		
	～		
	～		
	～		
	～		

勤務に関する概評	
<p>上記のとおり相違ありません。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">学校長 <span style="float: right;">印</span></p>	

上記とおり勤務したことを証明します。

年 月 日

実務等証明責任者

印

- (注) 1 実務等証明責任者とは、大学附置の国立学校の教員にあってはその大学の学長、  
 県立学校の教員にあっては県教育委員会、市町村立学校の教員にあってはその  
 市町村教育委員会、私立学校の教員にあってはその理事長をいいます。  
 2 この証明書は、親展文書とします。